

- 問1 カナダの輸出額の約76%、メキシコの輸出額の約81%がアメリカ合衆国向けであるように、北アメリカでは特定の地域内での貿易額が極めて大きいという特徴があります。このような貿易の状況が生まれる背景として、NAFTA（北米自由貿易協定）などの地域協力組織において行われている、最も重要な仕組みはどれですか。 （2018年 群馬県公立入試 類似）
1. 世界中の国々と一律の関税を設定すること
 2. 特定の国との貿易を制限する保護貿易を推進すること
 3. すべての工業製品を自国内で生産する自給自足を旨すること
 4. 加盟国間での関税を撤廃すること
-
- 問2 ヨーロッパの気候を比較すると、同緯度の内陸部では1月の平均気温がマイナス15度を下回るのに対し、大西洋沿岸部では氷点下にならず、1年を通じた気温の変化（年較差）も小さいという特徴が見られます。このように高緯度でありながら、大西洋沿岸の冬の寒さが和らげられている理由として、最も適切な説明はどれですか。 （2024年 山口県公立入試 類似）
1. 暖流である北大西洋海流の上空を通過した偏西風が、湿った暖かい空気を大陸へ運んでくるため
 2. 大陸内部から吹き出す乾燥した風が、沿岸部の冷たい空気を押し出し、低緯度からの熱帯低気圧を誘導しやすくしているため
 3. 季節風が夏には海から湿った空気を、冬には大陸から乾燥した冷たい空気を運ぶことで、冬の気温低下を最小限に留めているため
 4. 低緯度から流れる寒流のリマン海流の影響で、夏の気温上昇が抑えられ、年間を通じて涼しい空気が維持されるため
-
- 問3 欧州連合（EU）において、一人あたりの国民総所得が相対的に低い東欧諸国が加盟したことで生じている、経済的な事象として正しいものはどれですか。 （2017年 山口県公立入試 類似）
1. 東欧諸国の所得水準に合わせて、西欧諸国の一人あたりの国民総所得が年々減少している。
 2. 賃金の安さを求めて、西欧諸国の企業が東欧諸国へ工場を移転させる動きが見られる。
 3. 東欧諸国の豊かな資本が西欧諸国へ投資され、ヨーロッパ全体の経済成長を支えている。
 4. 加盟時期による経済格差を解消するため、すべての加盟国の所得を強制的に平均化する制度が導入された。
-
- 問4 ロシアと中国の間の貿易について、近年の統計傾向を説明した文として最も適切なものはどれですか。ロシアからの輸出額（対中輸出）と、ロシアへの輸入額（対中輸入）の関係に着目して選んでください。 （2019年 長野県公立入試 類似）
1. 近年はロシアの国内消費が拡大したため、中国からの輸入のみが急増し、輸出を追い越した。
 2. ロシアと中国の貿易額は、どちらの国にとっても輸出入ともに微々たるものである。
 3. 中国からの輸入額が輸出額を上回っており、大幅な貿易赤字が続いている。
 4. ロシアからの輸出額が輸入額を上回っており、中国に対しても貿易黒字となっている。
-
- 問5 EU（ヨーロッパ連合）や、北アメリカで見られる経済的な結びつきにおいて、加盟国間で関税をなくすなどの取り組みを行った結果、隣接する特定の加盟国間での貿易の割合が極めて高くなる現象を何と呼びますか。 （2018年 群馬県公立入試 類似）
1. 輸入代替工業化
 2. 持続可能な開発
 3. 地域内貿易の活発化
 4. 世界貿易の均等化
-
- 問6 ヨーロッパ諸国の農業統計において、穀物自給率が150%を超え、年間約6700万トンの生産量に対して3700万トン以上の輸出量を記録している、ヨーロッパ最大の農業国として知られる国を選びなさい。 （2019年 徳島県公立入試 類似）
1. イギリス
 2. イタリア
 3. フランス
 4. ドイツ
-
- 問7 ヨーロッパの農業において、混合農業が地中海沿岸の農業と比べて、家畜の飼育を重視しながらも穀物栽培を組み合わせている主な理由は何ですか。 （2022年 奈良県公立入試 類似）
1. 地中海沿岸では家畜の需要が全くなく、肉類を消費する文化が西ヨーロッパ特有のものだから。
 2. アルプス山脈より北の地域では、冬の寒さが厳しすぎて果樹の栽培が一切不可能だから。
 3. 地中海沿岸に比べて夏に一定の降水量があり、家畜の餌となる飼料作物や穀物の栽培に適しているため。
 4. 家畜を育てるための広大な放牧地が不足しており、穀物栽培を代わりに行う必要があるから。
-
- 問8 北欧のノルウェー周辺の海域は、浅くて平らな海底地形である大陸棚が広がっており、原油や天然ガスなどの資源が豊富に採掘されています。採掘されたこれらのエネルギー資源を、陸上の消費地まで安定して輸送するために用いられている施設を何といいますか。 （2018年 東京都公立入試 類似）
1. 運河
 2. 高速鉄道
 3. パイプライン
 4. 送電網
-
- 問9 北ヨーロッパのスカンディナヴィア半島西海岸など、高緯度地域で見られる複雑に入り組んだ湾の形成過程について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 （2025年 千葉県公立入試 類似）
1. 激しい火山活動によって地表が陥没した場所に、雨水や海水が溜まって形成された。
 2. 起伏の激しい山地が沈み、V字型の谷に海水が入り込んで形成された。
 3. 沿岸流によって運ばれた砂が湾の入り口に堆積し、海と切り離されて形成された。
 4. 氷河によって深く削り取られたU字型の谷に、海水が入り込んで形成された。
-
- 問10 ヨーロッパ州の国々において、古くから人々の生活や文化、社会制度に最も強い影響を与えてきた宗教は何ですか。 （2014年 和歌山県公立入試 類似）
1. イスラム教
 2. キリスト教
 3. 仏教
 4. ヒンドゥー教
-
- 問11 明治時代の日本が医学を学ぶ手本として多くの留学生を送り出し、北里柴三郎などの医学者が研究を行ったヨーロッパ中部の国はどこか。この国は、19世紀にネアンデル谷でヒト属の化石が発見された地でもあり、1990年には東西の分断を乗り越えて再統一を果たしました。 （2019年 東京都公立入試 類似）
1. フランス
 2. ドイツ
 3. イギリス
 4. アメリカ
-
- 問12 ヨーロッパでは、16世紀の宗教改革などを背景にキリスト教の宗派が地域ごとに分かれて分布しています。これらの宗派の広がりとその特徴について説明した文として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。 （2020年 岩手県公立入試 類似）
1. 北ヨーロッパやドイツなどの北中欧ではプロテスタントが多く、南ヨーロッパやフランスなどの西中欧ではカトリックが多く信仰されている。
 2. EU（欧州連合）の発足により、域内の宗教的対立を避けるため、すべての加盟国で単一の共通宗教を信仰することが義務付けられている。
 3. 産業革命をきっかけに、東ヨーロッパを中心にプロテスタントが広まり、ドイツやイギリスでは正教会が最も有力な宗派となった。
 4. 地中海沿岸のイタリアやギリシャではプロテスタントが古くから普及し、ノルウェーなどの北欧諸国ではカトリックが主流となっている。